

歌声とリズムのトレーニング

月 日 名前

♪ 教科書の 6～7ページを 見て 取り組みましょう。

1. 6ページの「花のおくりもの」の終わりの部分は、3つの音の重なりでできています。重なる3つの音の階名（ドレミ）を書きましょう。

レ ソ シ

2. この曲を演^{えん}奏する速度は下の図のように表されています。空いているマスに書き加えながらこの記号の意味を説明しましょう。

<速度記号>

♩ = 88



を

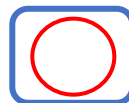
1 分間

に

88

打つ速さ

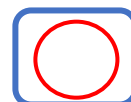
3. 7ページの「クラップフレンズ」のリズムに合わせて、手拍子をしましょう。
手拍子ができたら、☐ に○をつけましょう。



4. 楽ふに出てくる強弱記号について、読み方や意味などを教科書で調べて、下の表にまとめましょう。

記 号	読み方	意 味
<i>p</i>	ピアノ	弱く
<i>mp</i>	メッゾ・ピアノ	少し弱く
<i>mf</i>	メッゾ・フォルテ	少し強く
<i>f</i>	フォルテ	強く
	アクセント	音を目立たせて

5. 「クラップフレンズ」のリズムを、楽ふにある強弱の変化に気を付けて手拍子をしましょう。手拍子ができたら、☐ に○をつけましょう。

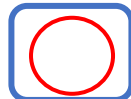


低音のはたらきを感じ取って演^{えん}そうしよう

月 日 名前

♪ 教科書の 12～13ページを 見て 取り組みましょう。

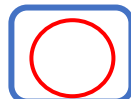
1. 「茶色の小びん」には、「1番かっこ」と「2番かっこ」というくり返し記号が出てきます。13ページの下にある、「くり返し記号と1番かっこ・2番かっこ」を見て、演そうの順序を確認しましょう。確認できたら、☐ に○をつけましょう。



2. 1で確認したことを生かして、「茶色の小びん」のリコーダーパートの演そう順を確認しましょう。確認できたら、☐ に○をつけましょう。

<ヒント>

1段目の歌詞は、「茶色の小びんは、ふしぎな小びんさ
ひとふりするだけ 何でも飲めるよ」となります。

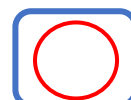


3. 「茶色の小びん」の楽ふを見て、リコーダーパートの階名（ドレミ）を1段目の1番かっこまで読み、空いているところに記入しましょう。

1.

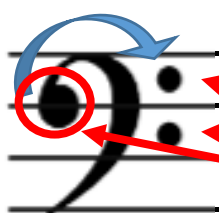
ミ ソ ソ ソー	ファララー	シシシラシ	ドレミー
----------	-------	-------	------

4. 「茶色の小びん」のリコーダーパートを演そうしましょう。演そうできたら、☐ に○をつけましょう。



5. 低音パートの楽ふにはへ音記号が使われています。へ音記号は、低い音を楽ふに表すときに使います。13ページ「へ音記号」を見て確認しましょう。確認したら、へ音記号を5つ書きましょう。

<へ音記号>



ミとソの位置に点を打つ

へ（ファ）の音からスタートしていること